

2016年(平成28年)3月期 決算発表



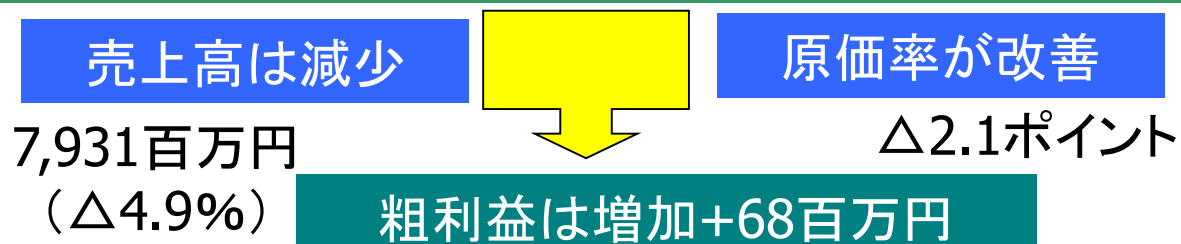
2016年5月16日
鉦研工業株式会社

決算の概要

(単位:百万円)

| | 連 結 | | | 個 別 | | |
|----------|---------|---------|-----------------------|---------|---------|-----------------------|
| | 15/3期 | 16/3期 | 増 減 | 15/3期 | 16/3期 | 増 減 |
| 受注高 | 7,343 | 8,000 | 657 | 6,692 | 6,945 | 252 |
| 売上高 | 8,341 | 7,931 | △409 | 7,238 | 6,989 | △249 |
| 営業利益 | 845 | 751 | △94 | 715 | 648 | △66 |
| 経常利益 | 832 | 739 | △92 | 748 | 679 | △69 |
| 当期純利益 | 707 | 840 | 132 | 666 | 821 | 154 |
| | 15/3期 | 16/3期 | 増 減 | 15/3期 | 16/3期 | 増 減 |
| 総資産 | 7,636 | 7,381 | △255 | 7,310 | 7,097 | △213 |
| 有利子負債 | 1,596 | 1,207 | △389 | 1,596 | 1,207 | △389 |
| 自己資本 | 2,566 | 3,342 | 775 | 2,457 | 3,239 | 782 |
| (自己資本比率) | (33.6%) | (45.3%) | (+11.7 _p) | (33.6%) | (45.7%) | (+12.1 _p) |

2016年3月期決算(連結)のポイント



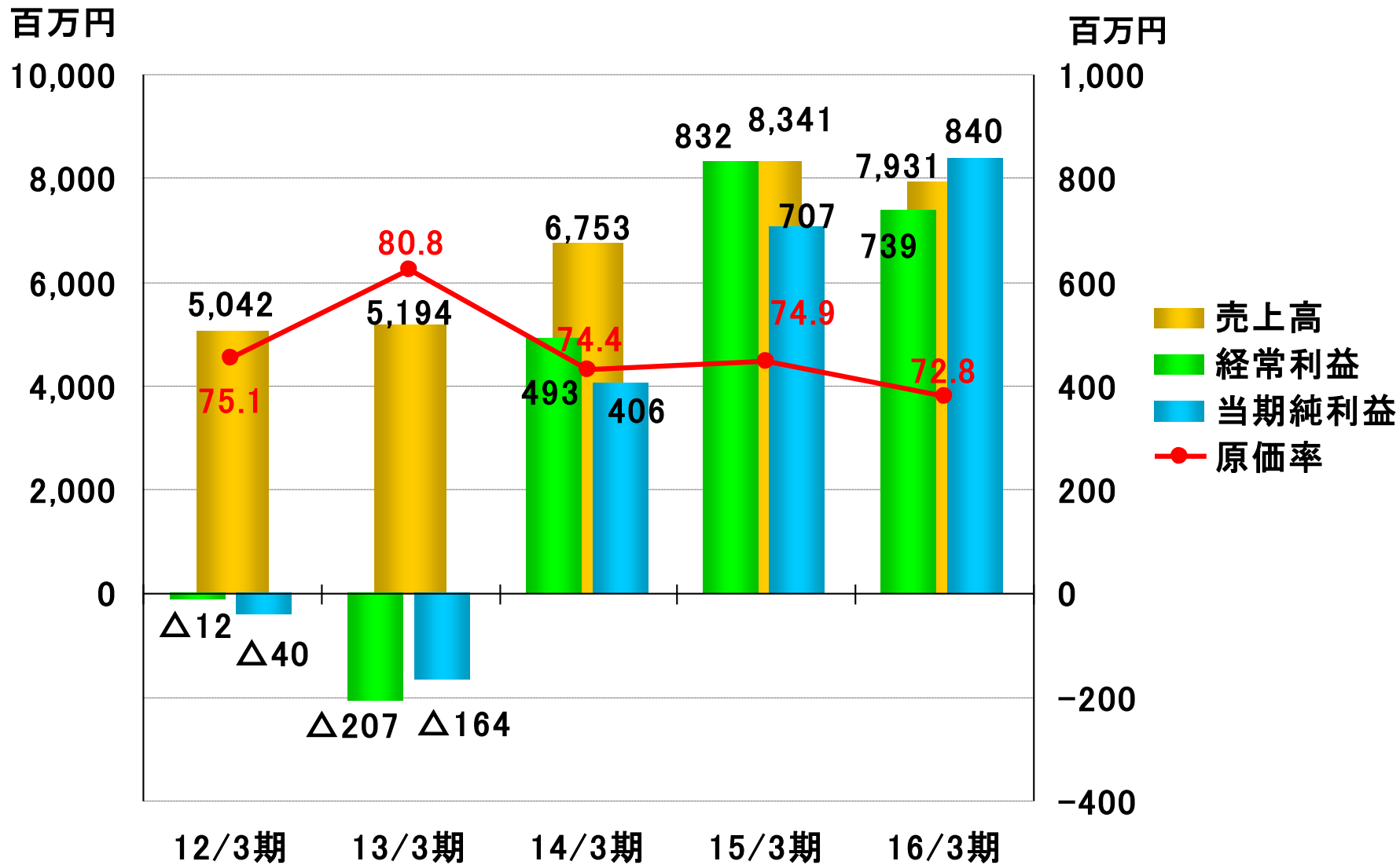
販管費+162百万円増加

繰延税金資産151百万円計上

当期純利益840百万円(昨年度を上回る過去最高益達成)

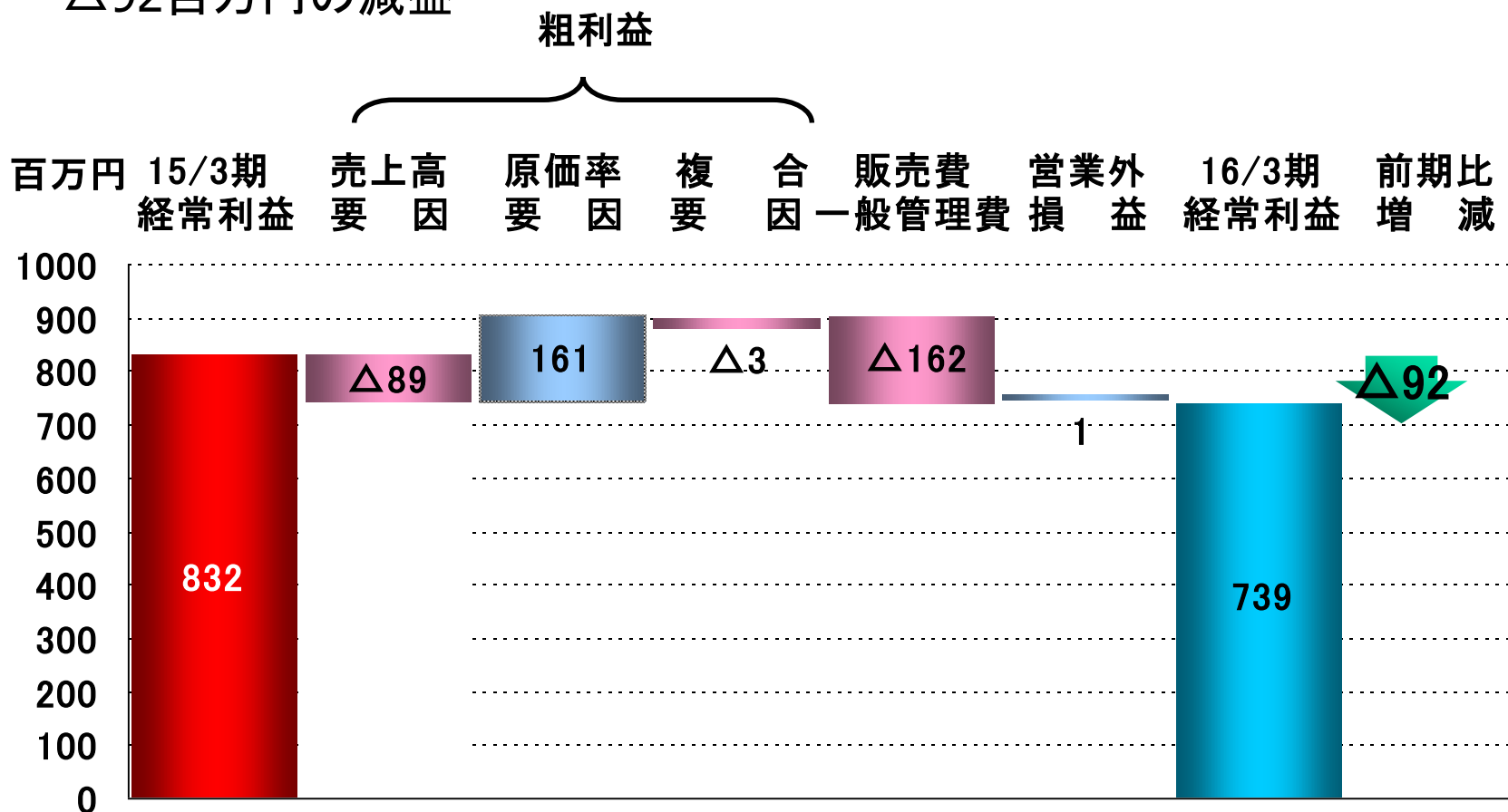
- ◆ 売上高は7,931百万円、 $\Delta 409$ 百万円減少
 ~ ホーリング機器は前期並み+4百万円(国内減少するも海外でカバー)
 ~ 工事施工は大口径立坑掘削工事と海外ODA水井戸工事減少 $\Delta 413$ 百万円
- ◆ 原価率は72.8%、 $\Delta 2.1$ ポイント減少で粗利益+68百万円
- ◆ 販管費は、人件費処遇改善と研究開発費で増加(前期比+162百万円)
- ◆ 結果、営業利益と経常利益は前期比マイナスだが、繰延税金資産151百万円計上により当期純利益は840百万円
- ◆ 営業キャッシュ・フローは483百万円の資金収入

売上高・利益の推移



前期との経常利益差異要因

- 粗利益は68百万円増加
 ~売上高減少(△409百万円)により△89百万円減益するも原価率低下(74.9⇒72.8%)により161百万円の増益、複合要因は△3百万円
- 販売費及び一般管理は162百万円増加により、経常利益739百万円、前期比△92百万円の減益



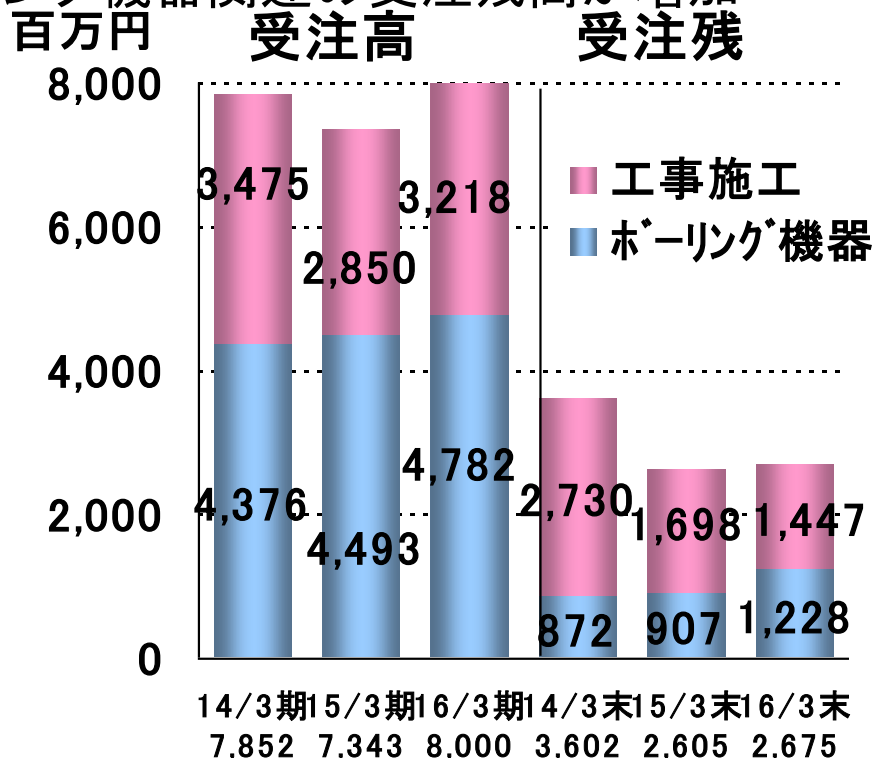
要約連結損益計算書

(単位:百万円)

| | 15/3期 | 16/3期 | 前期比増減 | |
|---------------|------------------|------------------|-----------------|---------|
| 売上高 | 8,341 | 7,931 | △409 | △4.9% |
| 売上原価 (原価率) | 6,248 (74.9%) | 5,770 (72.8%) | △477 (△2.1p) | △7.6% |
| 売上総利益 | 2,092 | 2,160 | 68 | 3.3% |
| 販売費管理費 | 1,246 | 1,409 | 162 | 13.0% |
| 営業利益 | 845 | 751 | △94 | △11.1% |
| 営業外損益 | △12 | △11 | 1 | △8.8% |
| 経常利益 | 832 | 739 | △92 | △11.2% |
| 特別損益 | △18 | 0 | 18 | △101.7% |
| 法人税住民税 | 106 | 46 | △60 | △56.7% |
| 法人税等調整額 | — | △151 | △151 | — |
| 当期純利益 | 707 | 840 | 132 | 18.8% |

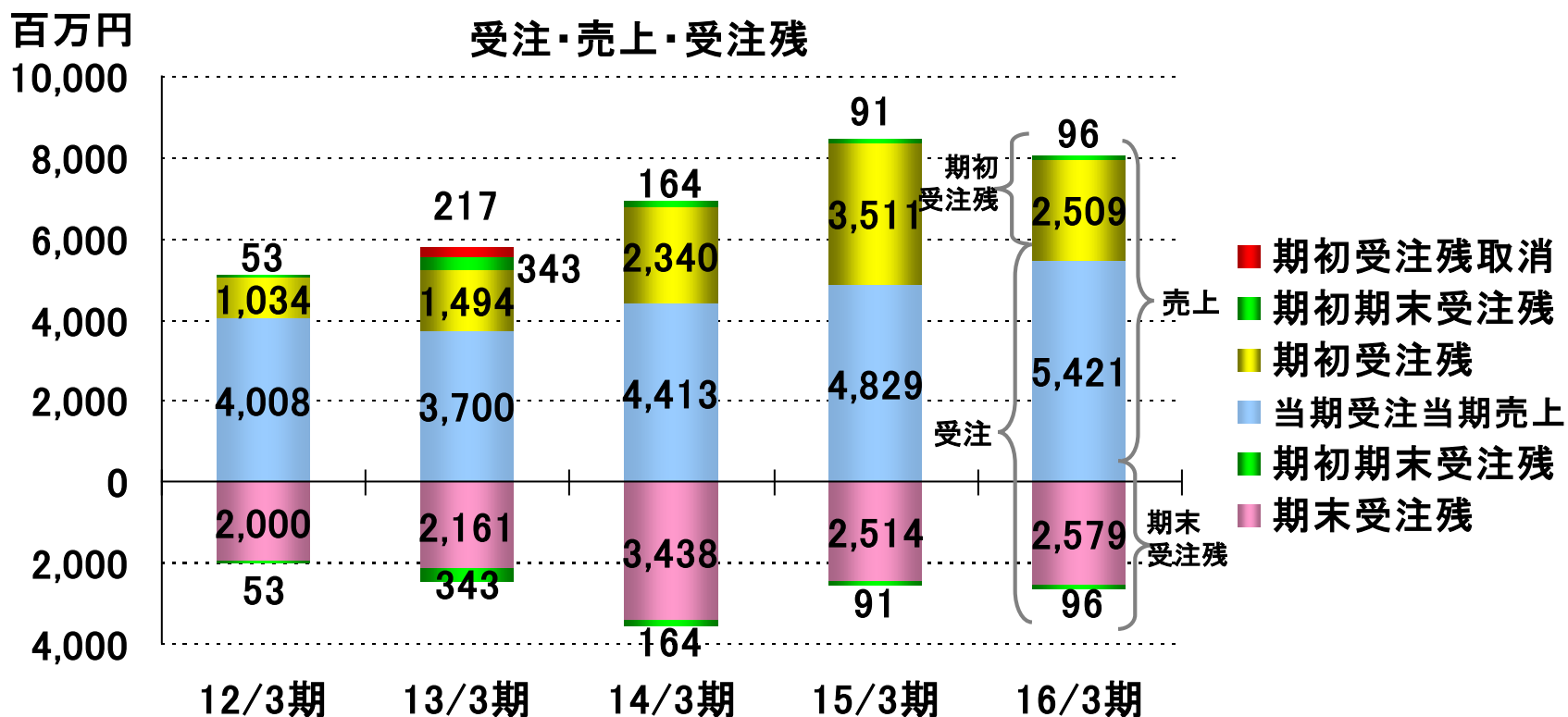
受注状況…受注高は前期比8.9%増加

- 受注高は8,000百万円、前期比657百万円増加
 - ～ ボーリング機器:289百万円増…国内・海外(主に中国)ともにRPD機受注の増加
 - 工事施工:367百万円増…トンネル先進調査工事、長尺コントロール・ボーリング工事、温泉掘削工事、オリンピック関連需要工事等の受注好調
- 16/3末受注残は2,675百万円、前期末比69百万円増加
 - ～ ボーリング機器関連の受注残高が増加

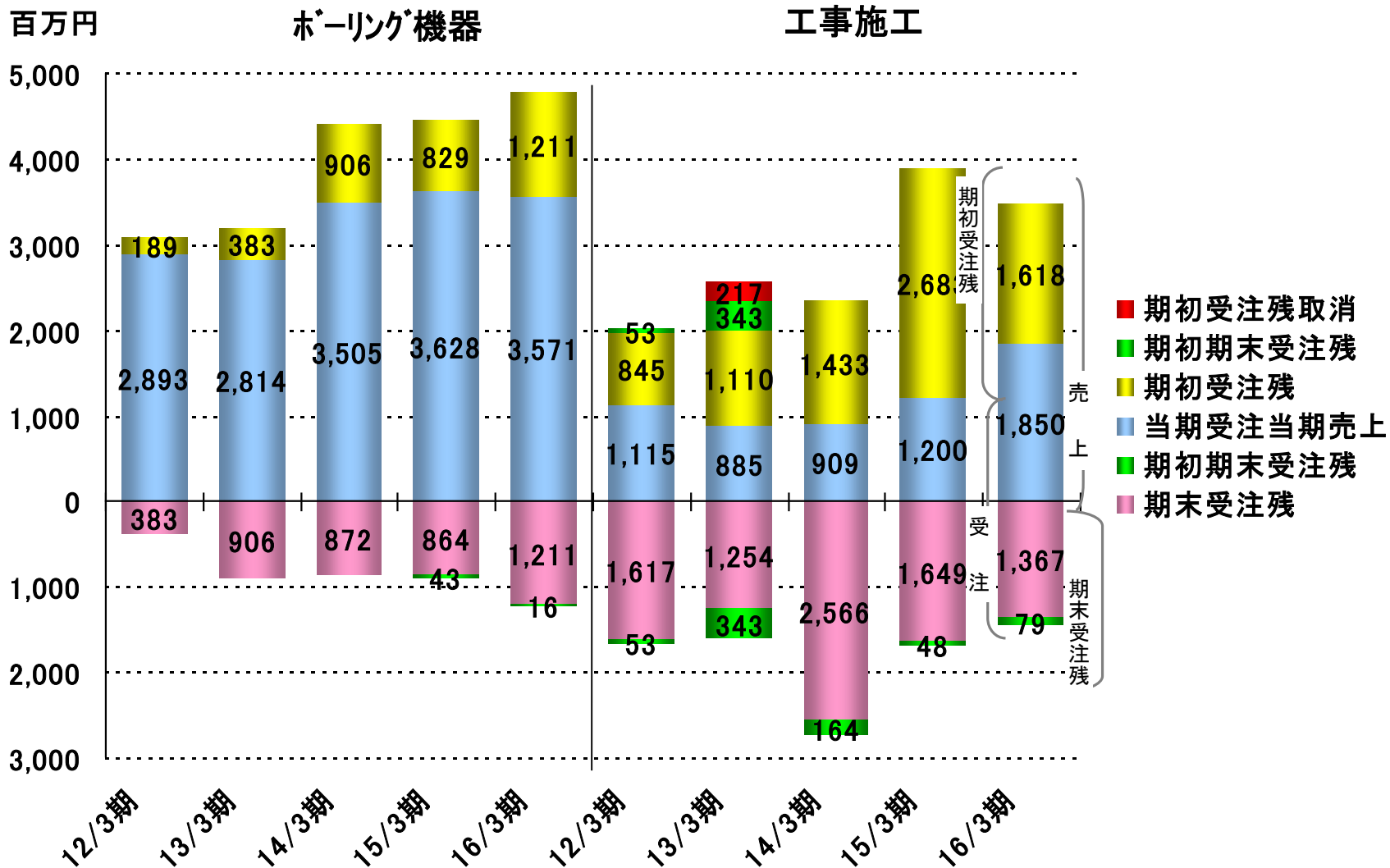


受注・売上・受注残

- 期初受注残2,605百万円のうち、2,509百万円が当期売上に寄与
～ 期中受注額8,000百万円のうち、5,421百万円が当期に売上計上
- 期中の受注努力の結果、期末受注残は2,675百万円

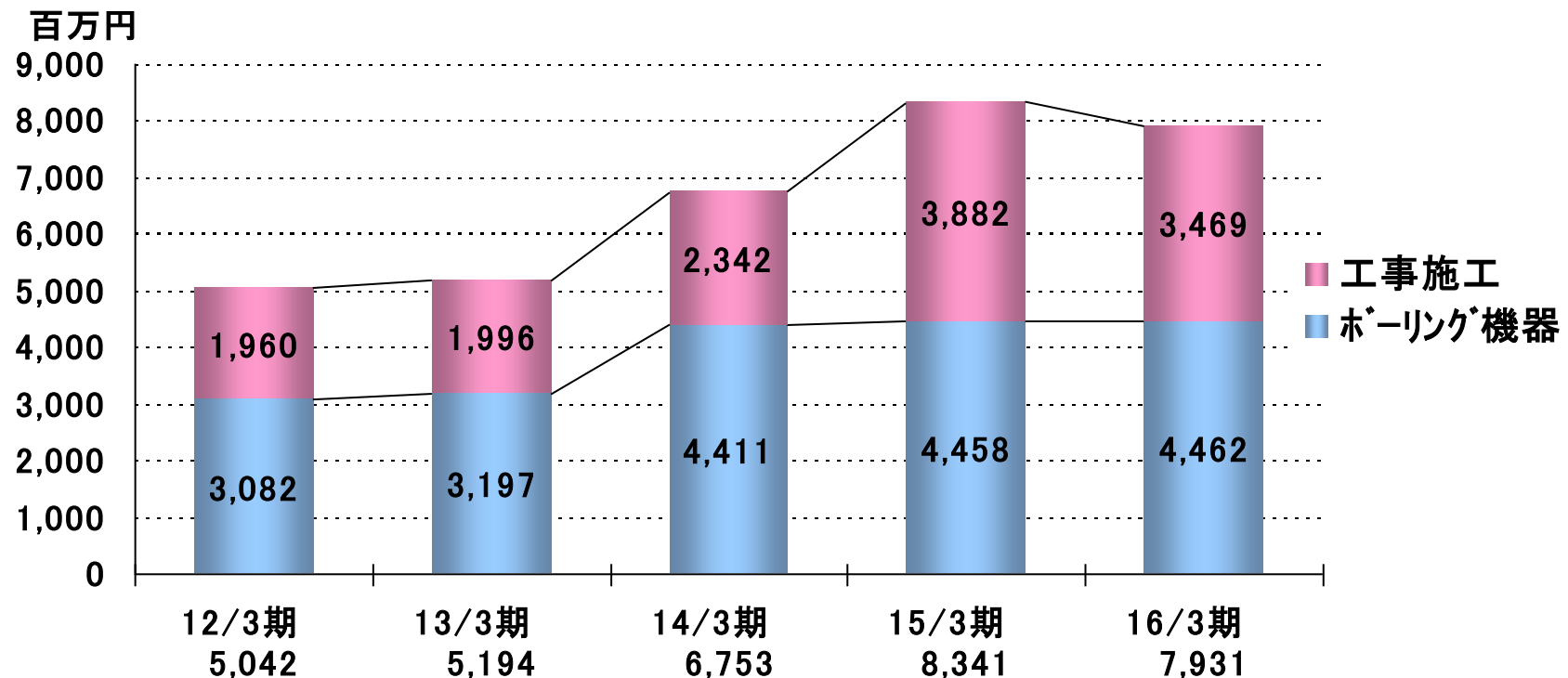


セグメント別受注・売上・受注残



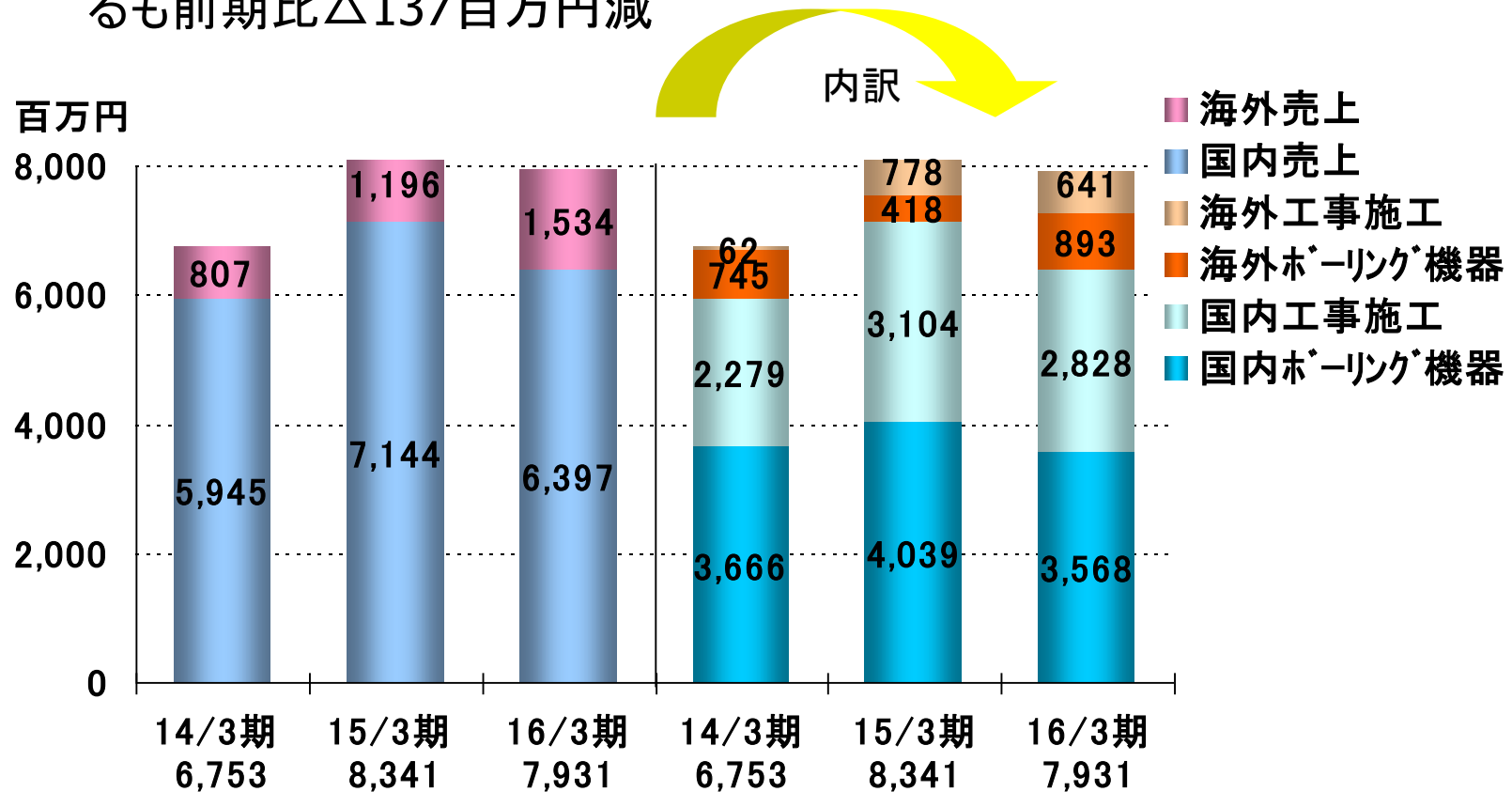
売上高…前期比△409百万円(△4.9%)減少

- ホーリング機器4,462百万円、前期比4百万円増
 ～ 中国を中心とする海外輸出が増えたため、国内の売上減を補いほぼ横ばいの売上高を確保
- 工事施工3,469百万円、前期比△413百万円減
 ～ 国内では大口径立坑掘削工事、海外工事ではODA水井戸工事の完工が減ったため売上高は減少



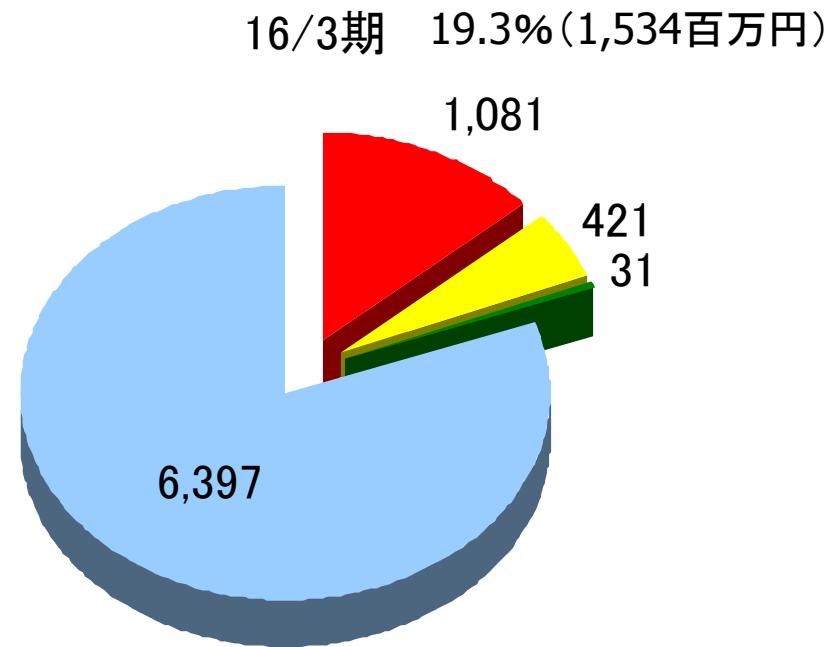
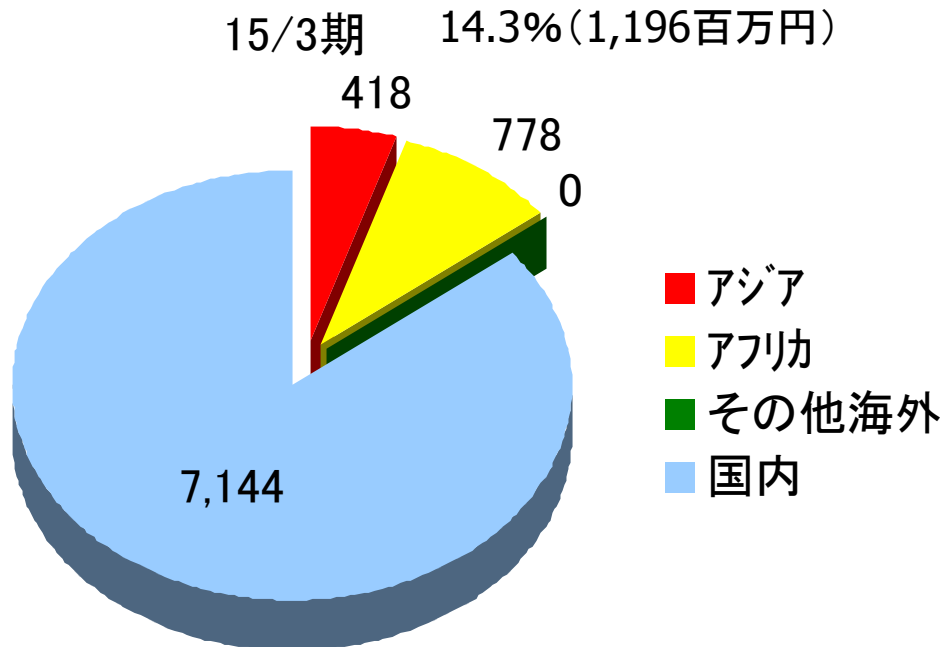
海外売上高…前期比28.2%増

- 海外売上は1,534百万円、前期比337百万円増
 - ～ ボーリング機器は、中国・韓国・ベトナム向けRPD機、台湾向けボーリングロッド、ボリビア技術指導等の売上にて前期比474百万円増
 - ～ 工事施工は、3件のODA水井戸工事と香港商業案件工事完工するも前期比△137百万円減



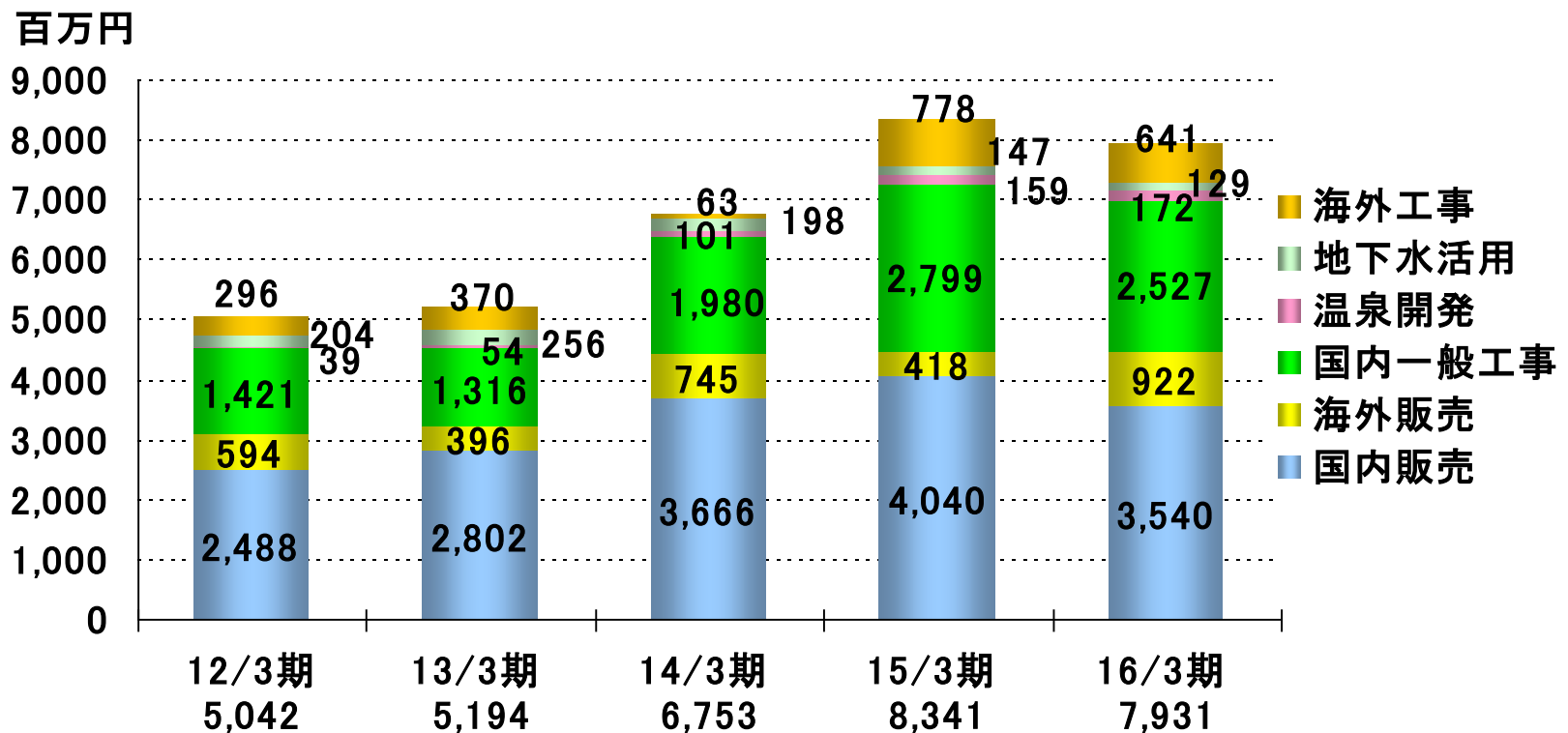
地域別売上高…海外売上比率19.3%

- アジア 中国、韓国、ベトナム、ミャンマー：ボーリングマシン及びツールス
 台湾：ボーリングロッド シンガポール、マレーシア：ボーリングツールス
- アフリカ マラウイ：ODA水井戸工事
 ブルキナファソ：ODA水井戸工事
 ザンビア：ODA水井戸工事
- その他 ボリビア：技術指導 メキシコ：ボーリングツールス



売上高の内訳

- ボーリング機器合計は、前期比4百万円増加
～ 海外販売が大きく増加し、国内販売の減少をカバー
- 工事施工合計は、前期比△413百万円減少
～ 温泉工事が若干増加するも、他の国内工事(トンネル、大口径、コントロールボーリング工事)及び海外工事(ODA)は減少



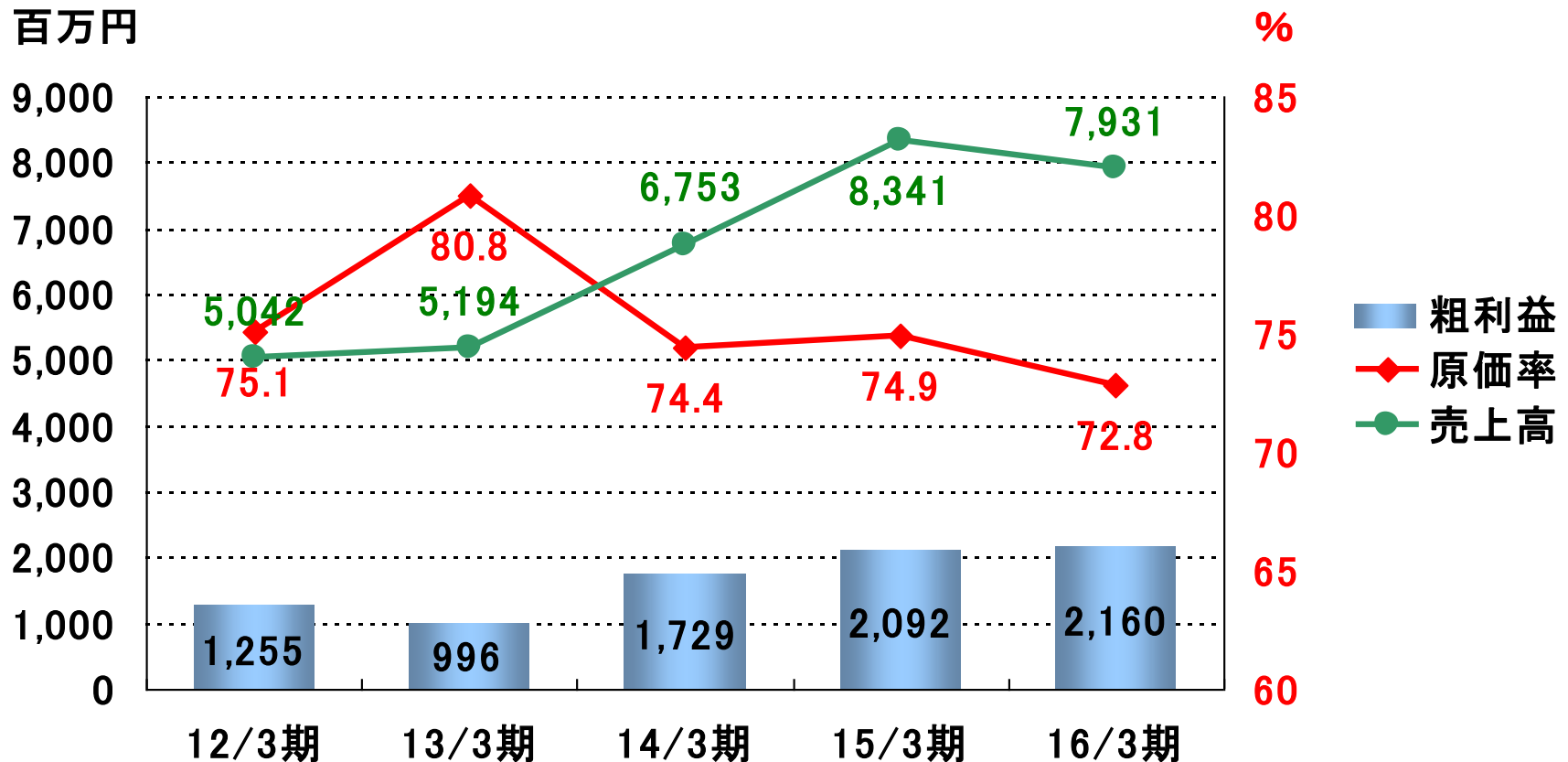
粗利益の推移・・・前期比3.3%増

□ 粗利益は2,160百万円の前期比68百万円増

～ 売上高は減少(△409百万円)

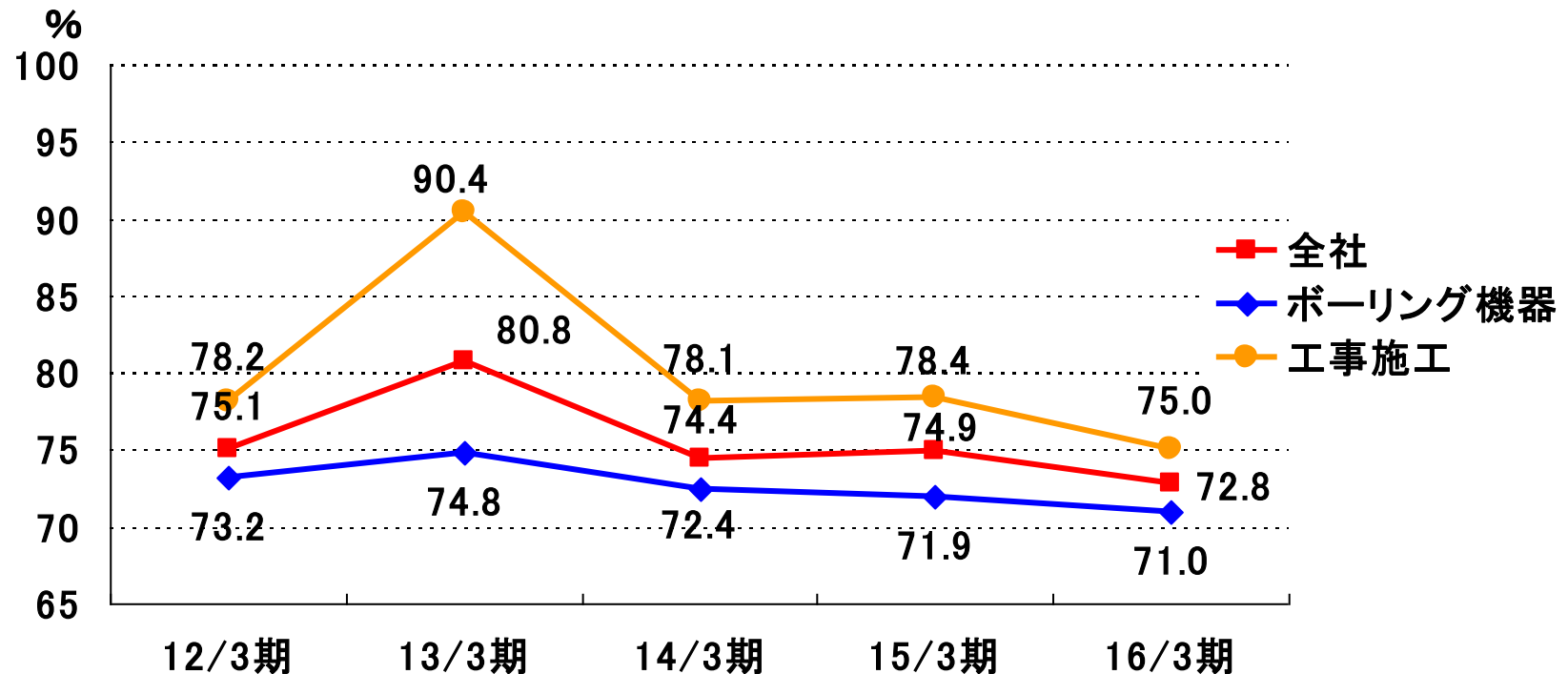
原価率低下△2.1ポイント:ボーリング機器関連は原価低減推進中

工事施工関連の大型工事原価率大幅改善



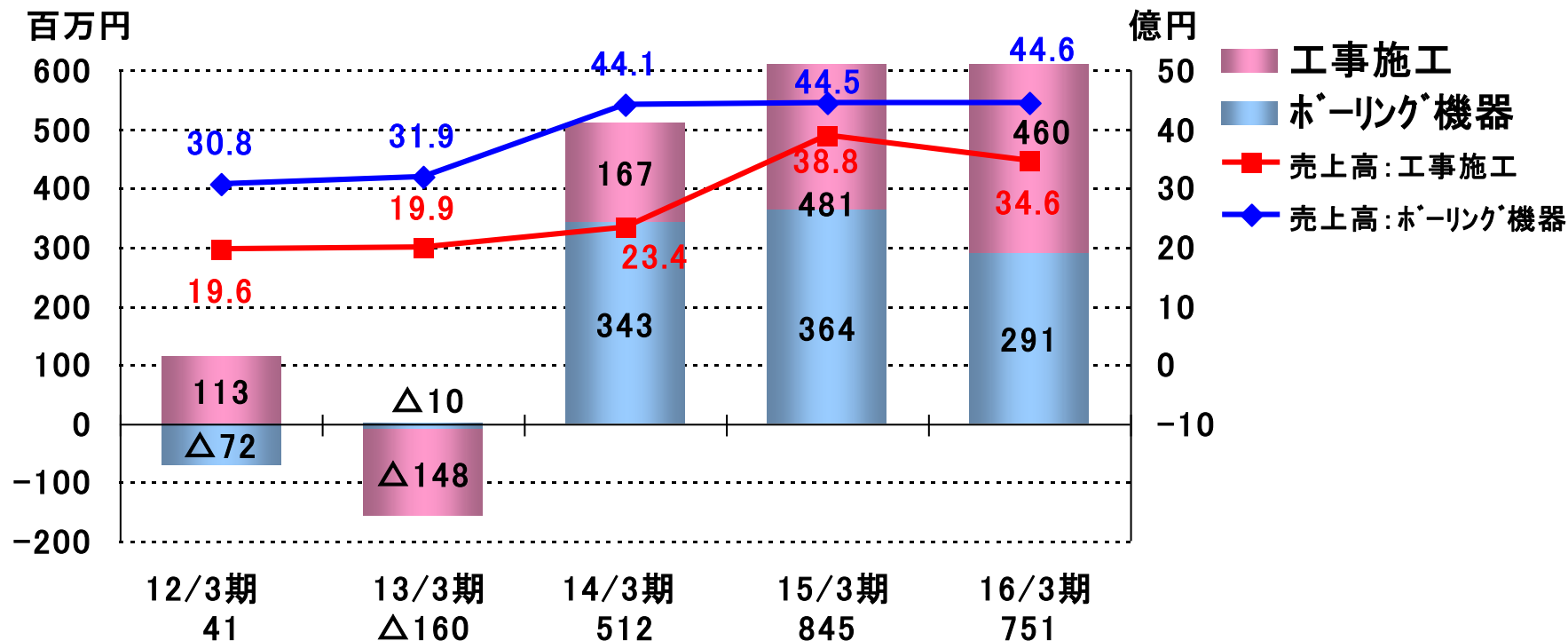
原価率の推移

- ボーリング機器の原価率は71.0%
～ 主力ボーリングマシンのVE手法の活用等による原価低減効果で△0.9ポイント減少
- 工事施工の原価率は75.0%
～ 完成工事高は高原価率の海外ODA水井戸工事減少と国内得意大型工事の原価率改善にて△3.4ポイント減少



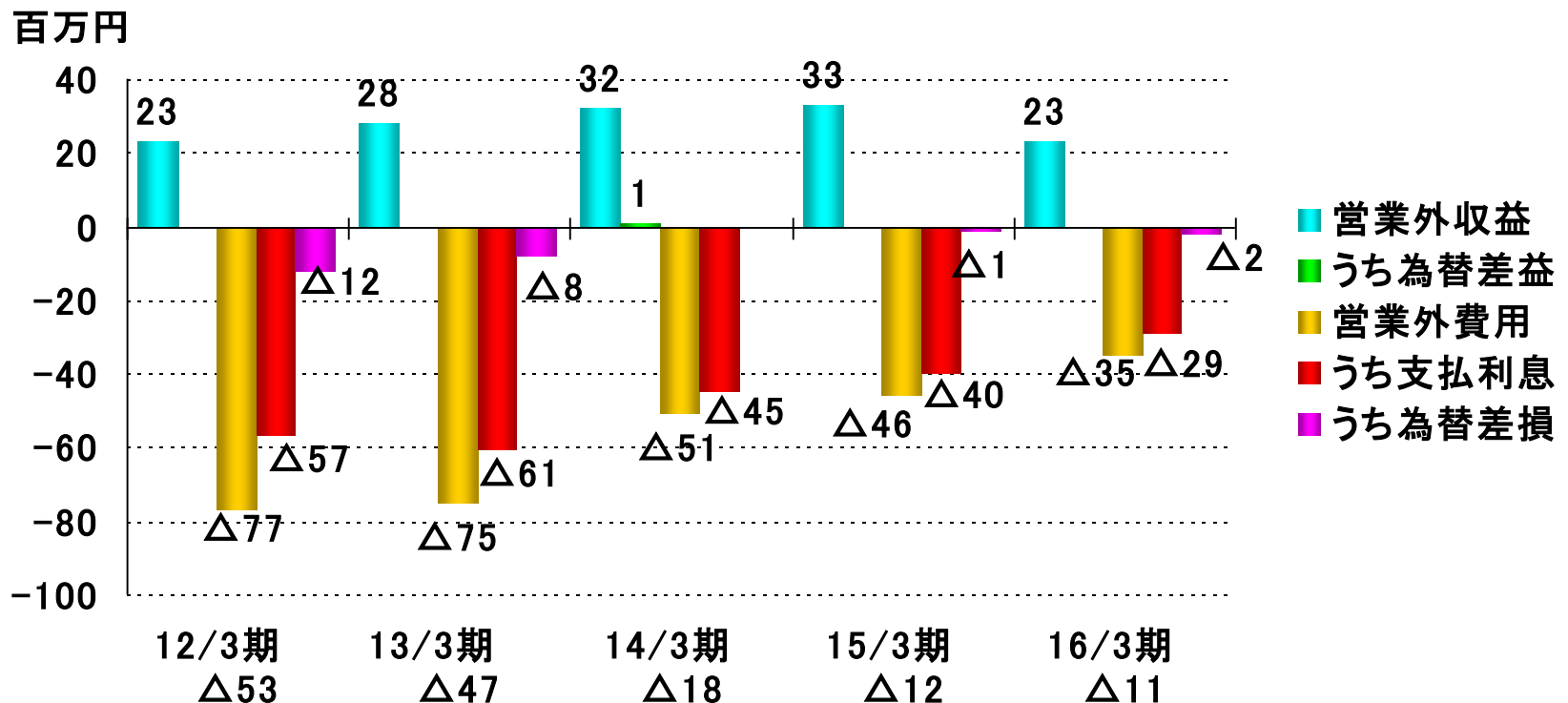
セグメント(営業)利益

- ホーリング機器関連はセグメント利益291百万円
 ～ 売上高微増だが外注費、人件費、研究開発費、在庫コスト増により前期比
 △72百万円の利益減
- 工事施工関連はセグメント利益460百万円
 ～ 国内大口径立坑掘削工事、海外ODA水井戸の完工減により売上高△413
 百万円減少するも、大型工事の原価率工事改善により前期比△20百万円
 の利益減に留まる



営業外損益…1百万円の費用減少

- 営業外収益は前期比△9百万円減
 ～ 受取保険金3百万円、貸倒引当金戻入額4百万円
- 営業外費用は前期比△10百万円減
 ～ 有利子負債減少に伴い支払利息が△11百万円減少
 外国為替相場変動による為替差損は2百万円のみ発生



連結貸借対照表の概要(資産)

- 総資産は7,381百万円、△255百万円減
- 流動資産△245百万円減
 - ～ 売上債権△279百万円減
- 固定資産は設備投資115百万円、減価償却114百万円だが、投資その他減少により△9百万円減

(単位:百万円)

| | 15年3月末 | 16年3月末 | 増減 |
|---------|--------|--------|------|
| 現金及び預金 | 1,039 | 986 | △53 |
| 売上債権 | 2,610 | 2,330 | △279 |
| 棚卸資産 | 2,184 | 2,121 | △63 |
| その他流動資産 | 106 | 257 | 150 |
| 流動資産計 | 5,940 | 5,695 | △245 |
| 有形固定資産 | 1,587 | 1,549 | △37 |
| 無形固定資産 | 21 | 23 | 1 |
| 投資その他資産 | 86 | 112 | 25 |
| 固定資産計 | 1,695 | 1,685 | △9 |
| 資産合計 | 7,636 | 7,381 | △255 |

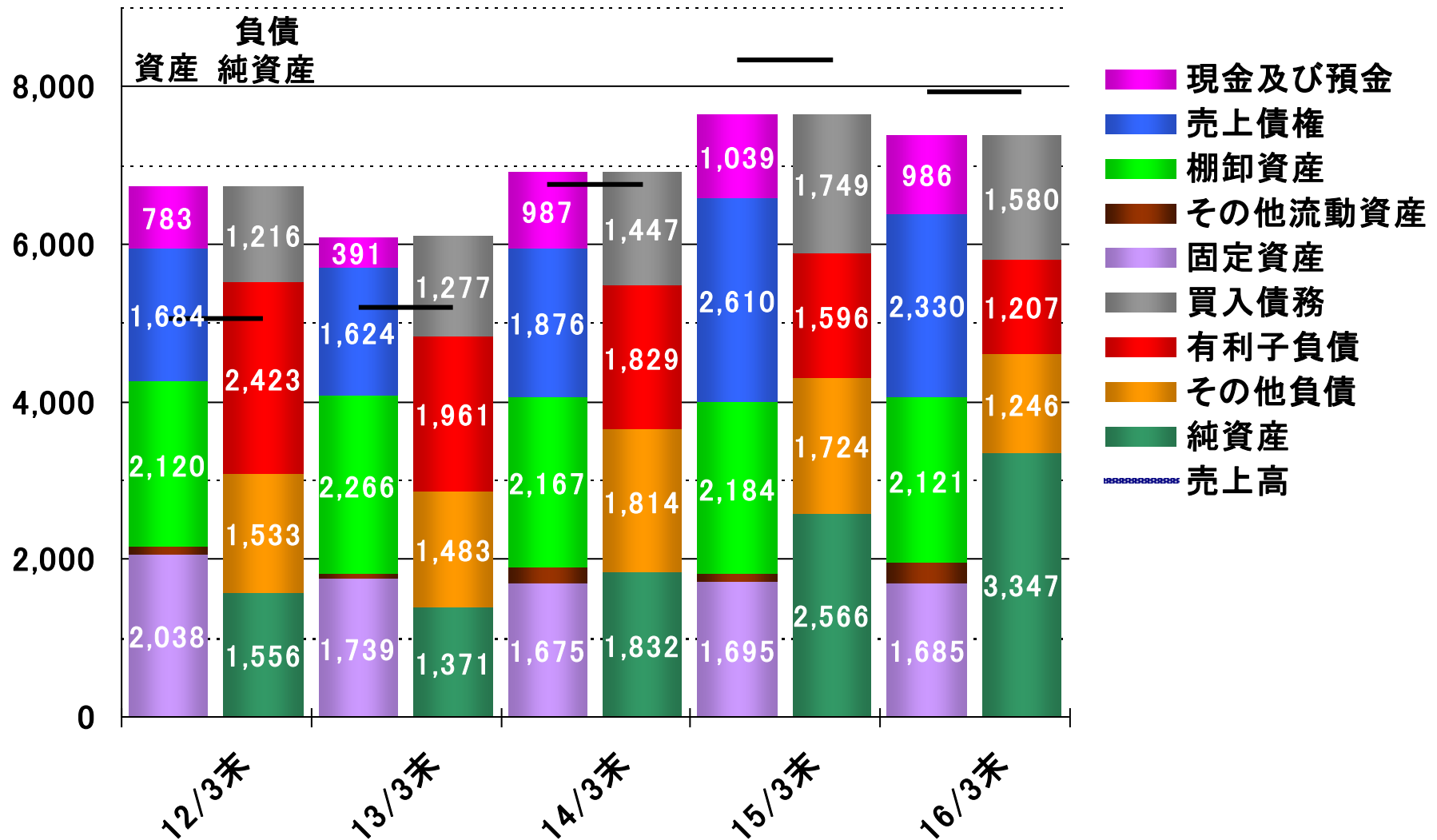
連結貸借対照表の概要(負債・純資産)

- 負債は4,034百万円、△1,035百万円減
～ 有利子負債は1,207百万円、△389百万円減
- 16/3末自己資本は3,342百万円(非支配分除く)、自己資本比率45.3%
(単位:百万円)

| | 15年3月末 | 16年3月末 | 増減 |
|----------|--------|--------|--------|
| 買入債務 | 1,749 | 1,580 | △168 |
| 短期借入金 | 906 | 618 | △287 |
| 長期借入金 | 690 | 588 | △102 |
| その他 | 1,724 | 1,246 | △477 |
| 負債合計 | 5,069 | 4,034 | △1,035 |
| 資本金 | 1,165 | 1,165 | — |
| 資本剰余金 | 0 | 0 | 0 |
| 利益剰余金他 | 1,238 | 2,034 | 795 |
| その他包括利益他 | 162 | 147 | △15 |
| 純資産合計 | 2,566 | 3,347 | 780 |
| 負債・純資産合計 | 7,636 | 7,381 | △255 |

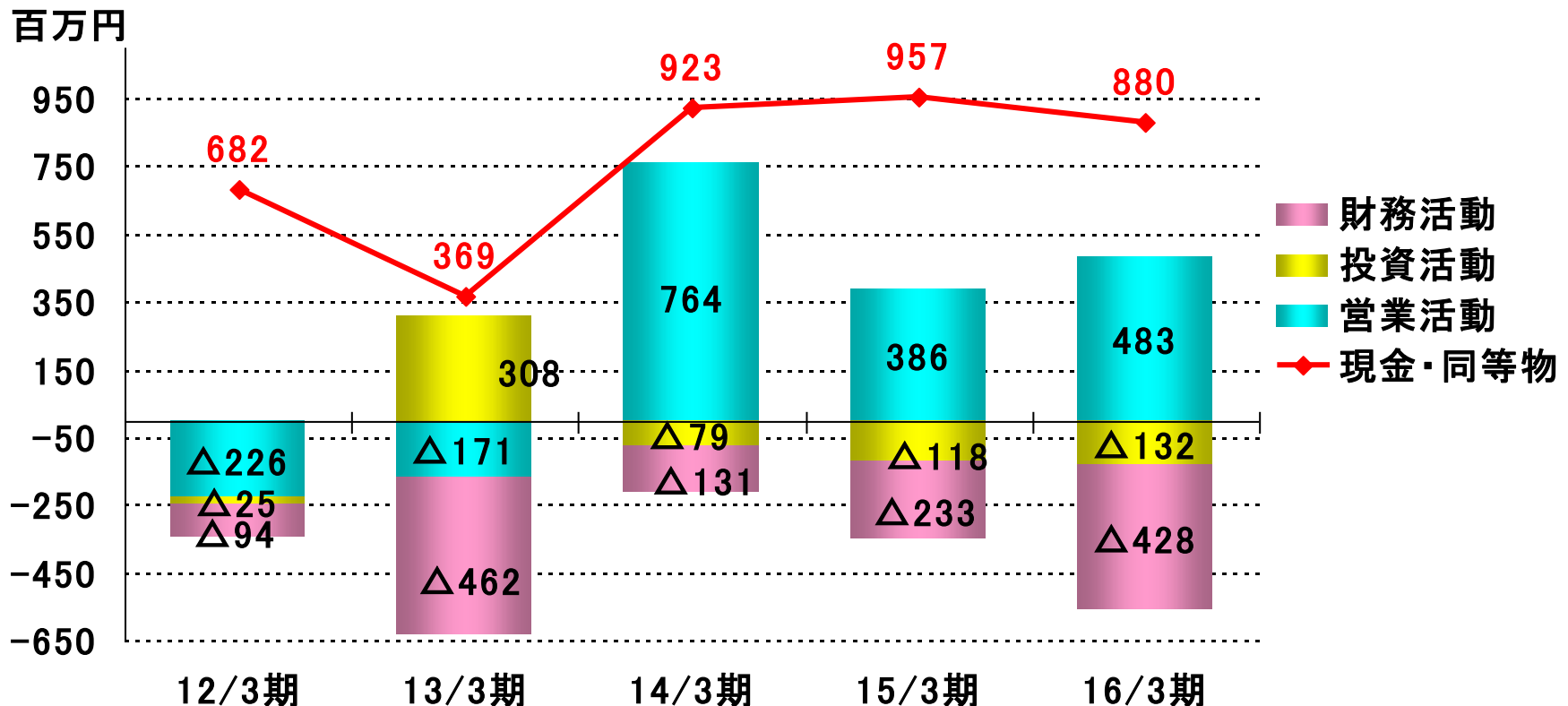
連結貸借対照表・・・総資産回転率は1.06回

百万円



キャッシュ・フロー(CF)

- 営業CFは483百万円の資金収入・・・当期純利益の増加、売上債権回収
- 投資CFは132百万円の資金支出・・・有形・無形固定資産取得104百万円
(+350百万円のフリーキャッシュ・フロー)
- 財務CFは428百万円の資金支出・・・借入金返済、配当金支払い
- 現金及び現金同等物の期末残高は880百万円(前期末比77百万円減少)



2017年3月期連結業績見通し

- 「2016中期経営計画」に沿い、引き続き営業・技術・工事一体の営業展開により「売上拡大」と「高収益の維持」を目指す初年度。
 ～ 主力ボーリングマシン需要、独自の得意工法工事、再生エネルギー分野、温泉開発需要、リニア中央新幹線関連需要を捕捉及び東南アジア新興諸国攻略
- 人件費等固定費や新製品新技術開発試験研究費、ITシステム投資費用増加
- 法人税等の増加と繰延税金資産の減少
 ～ 増収減益見込にて当期純利益は530百万円を予想

(単位:百万円)

| | 16年3月期 | 17年3月期 | 増 減 | |
|-------|--------|--------|------|--------|
| 売上高 | 7,931 | 8,150 | 219 | 2.8% |
| 営業利益 | 751 | 690 | △61 | △8.1% |
| 経常利益 | 739 | 680 | △59 | △8.0% |
| 当期純利益 | 840 | 530 | △310 | △36.9% |

注) 上記予想は、当社が2016年4月27日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と大きく異なる可能性があります。

ご清聴ありがとうございました。

